

# 弾道ミサイル飛来に伴う学校の対応について

茨城県立水戸商業高等学校

## ◎ 事前指導

### 1 弾道ミサイルの特徴

- ・弾道ミサイルは発射から極めて短時間で着弾すること。
- ・ミサイル着弾時には爆風や破片などによる被害が想定されること。

### 2 弾道ミサイル飛来等に関する緊急情報の発信について

- ・全国瞬時警報システム（Jアラート）、防災行政無線や緊急速報メール等があること。

### 3 発生時の行動方法について

- ・Jアラート発信を確認したら、最優先に自分の身の安全の確保に努めること。
- ・身の安全の確保したうえで、情報収集に努め、状況を判断すること。学校・行政等から指示があればそれに従うこと。
- ・学校からの指示は在校時間8：30～17：00以外は緊急情報メールで配信します。学校からの緊急情報メールを登録していない生徒は必ず登録すること。

## ミサイル発射情報の後、避難メッセージが流れた場合

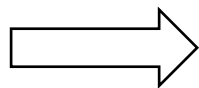
### 1 在校時

#### ○教室等屋内にいる場合

窓を閉め、カーテンを引き机の下に隠れる。

#### ○グラウンド、体育館にいる場合

多目的ホール、卓球場に素早く避難し窓を閉め、カーテンを引き待機する



生徒の安否の確認を行う。  
校長（教頭）の指示を待つ。  
必要に応じて保護者への生徒の引き渡しを行う。

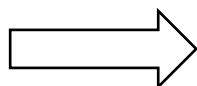
### 2 登下校時

#### ○屋外にいる場合

- ・近くの頑丈な建物や地下に避難する。
- ・屋内に避難できない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。

#### ○自動車等の車内にいる場合

- ・ガソリンに引火する恐れがあるため、車を止めて頑丈な建物や地下などに避難する。
- ・周囲に避難できる頑丈な建物がない場合は、車から離れて地面に伏せ頭部を守る。
- ・車外に出ると危険な場合やすぐに車外に出られない場合は、車内で姿勢を低くして頭部を守る。
- ・バス・電車など公共交通機関利用時は、運転手や係員の指示に従う。



Jアラートの指示・行政放送・学校からの緊急連絡メールの指示を待つ。

### 3 休日・夜間等

#### ○屋外にいる場合

- ・近くの頑丈な建物や地下に避難する。
- ・近くに適切な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。

#### ○屋内にいる場合

- ・窓のない部屋に移動する。
- ・窓がある部屋にいる場合、できるだけ窓から離れる。

## 近くにミサイルが着弾した場合

### 4 共通

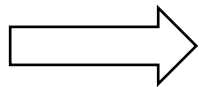
#### ○屋外にいる場合

- ・口と鼻をハンカチ等で覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内（学校内なら教室・多目的ホール・卓球場等）または風上に避難する。

#### ○屋内にいる場合

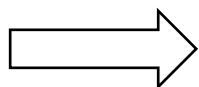
換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして（できる場合）室内を密閉する。

在校時（できる場合）



生徒の安否の確認を行う。  
校長（教頭）の指示を待つ。  
必要に応じて保護者への生徒の引き渡しを行う。

登下校・休日・夜間等



携帯・テレビ・ラジオ等あらゆる手段を使って情報収集に努め、その指示に従う。